

令和 7 年 6 月 25 日



大型クラゲ情報(令和 7 年度第 1 号)

概要

- 令和 7 年 6 月 17 日に長崎県で大型クラゲが初確認され、定置網に入網が続いています。近いうちに島根県に到達する可能性がありますので、今後の情報にご注意ください。

漁業情報サービスセンター（JAFIC）からの情報提供（6 月 24 日現在）

- 令和 7 年 6 月 17 日に、長崎県北部、対馬、五島列島の定置網で今年度初の大型クラゲの入網がありました。入網はその後も続いています。入網数は最大 50 個体/網程度、大きさは最大 50cm 程度です。少量ですが漁獲物がへい死するなどの被害も確認されています。
- 出現が大変早いので、山陰は今後の情報に注意してください。

* 長崎県の定置網における大型クラゲの入網状況（令和 7 年 6 月 17～23 日）

海域		個体数	大きさ(cm)
対馬	厳原町、美津島町、豊玉町	2～20	10～20
五島列島	玉之浦、ふくえ	30～50	～50
長崎県北部	大島村、平戸市	4～10	30～50

※詳細は漁業情報サービスセンターHP（<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>）

昨年の大型クラゲの出現状況について

- 昨年は令和 6 年 6 月 24 日に、対馬で大型クラゲがその年初めて入網しました。2 週間後の 7 月 10 日には、隠岐の定置網で県内初確認されています。入網のピークには、定置網やまき網、底びき網で 1 網あたり数百個体以上の入網があり、漁獲量の減少や魚の品質低下などの漁業被害がありました。
- 今年も近いうちに島根県で出現する可能性がありますので、今後の情報には十分ご注意ください。

- 大型クラゲの情報公開ページ（水産研究・教育機構）

https://www.fra.go.jp/shigen/marine_environment/kurage/kurage_archive.html

大型クラゲ対策のための底びき網や定置網の漁具改良マニュアル等、大型クラゲに関する情報が公開されています。ご参考ください。

- 大型クラゲを発見された方は、最寄りの地区の農林水産振興センターの水産業改良普及員か、下の発信者連絡先までお知らせください。

【発信者】島根県水産技術センター 海洋資源科 担当：石原
TEL: 0855-23-4806 FAX: 0855-23-2079
Email: suigi@pref.shimane.lg.jp